

第 637 回 例 会

27年6月26日

本日のプログラム

- ・2014～2015年度 ゴング引渡し式
時間 18:30～
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(7月3日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 クラブフォーラム ①
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」
- ・第1回理事会 13:40～ 4階「桃山の間」

7月の例会予定

- ◎3日 クラブフォーラム
- ◎10日 卓話 菊 会員
- ◎17日 夜例会(直前会長・幹事 慰労会)
- ◎24日 卓話 大谷 会員
- ◎31日 休会

先週(6月19日)の例会報告

■会長の時間

皆様 こんにちは。

今日は、最後の会長の時間です。

先日、公職選挙法の改正で、選挙権年齢が18歳に引き下げられました。高校3年生が選挙に参加する場合があります。これに伴い、民法上の成人年齢の引き下げ、少年法の対象年齢の引き下げの可否が議論されています。

私がこれまで経験した事件で感じていることは、高校3年生は、まだ、ほんとうに子供で、大人の知恵がないとのもので。従って、それぞれの法律の趣旨に従い、慎重な配慮が必要だと思えます。

1例として、私が20数年前、経験した明石の公立高校の生徒Xの事案を紹介します。古い事件で、大雑把な記憶しかありません。知人の公認会計士の紹介でしたが、その公認会計士の親族が経営するラブホテルで働いていた女性の子供でした。両親は健在、経済的には恵まれていなかったですが、特に悪いことをするわけでもなく、ごく普通に高校に通学していた子供でした。ただ、確か、父親は病気がちで、Xにとり、頼りになったり、相談するような存在ではありませんでした。

Xは、近所の悪ガキYに脅されて追いつめられていました。Yは、実際には暴力団などバックにいませんが、自分のバックには暴力団がついていて、お前の家族など皆殺しにできると言って脅迫していました。Xは、暴力団がついているYについて、両親、警察、学校の先生に相談しても無力だと考え、悩んだ末、家族を守るためにY殺害を決意しました。2度、殺害に赴き、2度目で殺害するのですが、1度目に殺害に赴くとき、自分の学校の仲間と語り合っています。Xは、事情を説明し、殺すしかないとの結論になったことを告白した後に、殺害に向かいました。5、6名の生徒は、黙って聞いて、何ら、殺害を止め、他の方法で対処することをアドバイスすることなく、Xを見送りました。

Xの思い込みにも驚きますが、その告白を聞き、黙って送り出した仲間の高校3年生の幼稚さにも驚かされた事案でした。

尚、事件は、同情をかい、審判に先立ち、大勢の仲間、その父兄の嘆願書も集まり、たしか6ヶ月程度の少年院送致で済みました。その子は、その後、全うな人生を送っていると聞いています。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

27年6月19日(第636回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
34名	1名	24名	9名	72.73%

【幹事報告】

【回覧資料】

- 1)大阪中央RCより創立30周年記念誌
- 2)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪そねざきRC)

ニコニコ箱(6月19日)

橋本 勉 =昨夜の大屋さん、吉田さんの快気祝いの2次会から合流させて頂きましたが、本当に楽しい会でした。

お二人共どもこれからのお身体 ご自愛下さい。 鈴木さんの卓話のテーマも興味深く楽しみです。

小林 知義 =毎晩、夜の会合が続いて新地のいきつけの店に行く暇がありません。今日は久しぶりに洋に行くつもりです。

久保田秀一 =アメリカから戻って来ました。LAは気候がよかったです。

来週、社員旅行の為、欠席します。少し早いですが、豊島会長、龍岡幹事、お疲れ様でした。

森本 良嗣 =鈴木様、今日は卓話ご苦勞様です。昨日はお疲れさまでした。

大輪有加子 =ちょっと嬉しいことができました。

大屋 準一 =2014~2015年度 最後の卓話ですね。鈴木さんの卓話を楽しみにしています。

吉田 正信 =昨夜は有志の方々と大屋さんの快氣祝いの会に参加し、私の快氣祝いも兼ねて頂き、感謝です。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 7000円

今年度合計 4025400円

卓話

「寺院再建と和釘」 鈴木 正明 会員

本年3月8日、阪神淡路大震災により半壊しました神戸安養寺が再建となって落慶法要の日を迎える事ができました。

私が初めて寺院を訪ねたのは、今から10年前の平成16年11月です。

ご住職は震災後、浄土宗兵庫教区責任者から請われて福井県から来られたお方です。面談の際、本堂は木造建築で再建したいとの要望でありました。それも石場建ての伝統工法でつくりたいとの事。

おもしろと思う反面、経験の無い私にとっては無理な話であります。

当時石場建建築は、建築基準法構造規定にない工法でありましたので確認申請が難しいとの事で、国会での審議会にも取り上げられ国土交通省の審議官が石場建ての木造建築物の計算ルールを今後検討する事を答弁していたかと思えます。今まで宮大工が造り上げた工法を、計算ルールにのせることが無理な話までは自分自身も分りますが、まさか、その中心に自分自身を置くことになろうとは思いませんでした。わからない事ばかりで何から手を付けようと考えたとき日曜日は奈良へ、法隆寺 唐招提寺 薬師寺へと毎週通いました。

春の田植えの時期、秋までは少しは進むであろうと思いましたが、秋の赤とんぼが無性に目障りで何もできなかった自分を蔑み、又、春の季節で去年と同じで秋までは何とかしようが、又、秋の稲穂が眩しく目に刺さる事が3年間程続きました。その間、西岡常一棟梁の本にはじまり、いろんな本から知識を得ようと思いました。今では事務所に寺社建築の本も書籍棚の一角を占めております。その中で白鷹幸伯さんの『鉄 千年のいのち』と出会い、読み進む内、本人に会いたくなり愛媛県松山市に出向いたのが、和釘との出会いでありました。

続く

安養寺は由緒ある寺院、江戸時代尼崎藩主青山幸利公の菩提寺であったそうです。その後明治の廃仏毀釈、昭和の時代は高射砲陣地として立ち退きを予期なくされ現在に至るそうです。戦後高射砲陣地は神戸市大倉山公園となり、公園内に図書館が建設され、多くの人々が訪れる場所となっております。

この地に向く事がありましたら、お寺さんをお尋ねください。目には見えませんが千年の釘が待っております。

大阪ユニバーサルシティRC

URL: <http://www.osaka-ucrc.org/>

E-mail: ucrc@osaka-ucrc.org

創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか